

令和6年度自己評価結果公表シート

青英学園幼稚園
青英こども園

1. 本園の教育目標

- ★ 明るい笑顔と基本的な生活習慣を育む
- ★ 健康で感性豊かなこども
- ★ 自分で考え表現できるこども
- ◇ 基本的な生活習慣と正しい生活態度、(挨拶、言葉遣い、整理整頓、交友関係、お話を聞く態度等) 特にお話を聞く時の態度と理解力の向上を図り、集団生活で必要な協調性を養う。
- ◇ 何事にも集中して粘り強く取り組む姿勢を養い、成し遂げた喜びと満足感が自信になり、そこからさらに積極的に明るい性格に育つように導く。
- ◇ 体育・徳育・知育の総合教育を偏りなく実施し、幼児の未知なる可能性と伸び伸びした豊かな心を育む。

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- ◇ 教育の資質向上への取り組み
教育課程の内容を確認し、全職員間で各園児の指導の課題点を話し合う機会を増やすと共に、保育の指導案の見直しをする。
- ◇ 子どもたちへの理解を深め、保育を通して子どもの成長に気づき、子育ての喜びを保護者の方と一緒に共感しあい信頼関係の構築に努める。
- ◇ 保幼小の連携を深めスムーズに進学出来る環境を整えていく。

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	評価	取組状況
教職員の指導能力向上	A	<ul style="list-style-type: none">・ 様々な課題にそった研修での学びを会議で報告し合いながら共有し職員全体の資質向上に繋げている。・ 毎日の朝礼終礼で日々の子どもの姿、又は保護者からの意見・要望について、報告・連絡・相談の場を設けて情報を全員が共有する環境を作っている。・ 刻々と変わっていく情勢を敏感にとらえ、必要な知識を職員間で共有していく。
園児に接する時の基本姿勢を周知徹底	A	<ul style="list-style-type: none">・ 特に、言葉遣いの適正を意識し、親切かつ丁寧な接し方を再確認の上、常に教職員が手本となり行動で示す。・ 一人ひとりの子どもの長所を認め、教諭が公平かつ客観的に園児を見る目を養うように努める。
地域交流	A	<ul style="list-style-type: none">・ 中区役所主催コンサート・警察署歳末警戒発足式・消防署防火教室 だんじり曳きなど、園児・保護者とも地域の方々との交流イベントに参加しました。

食育に関する実践	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手洗い・うがい・食事の挨拶やマナー等、良い習慣を常に意識した指導を心掛ける。(毎月19日に食育指導を実施) ・ 旬の食材を生かし、年中行事に応じた季節感を感じることができるよう献立をつくる。又新メニューを取り入れる工夫をしています。 ・ 季節の野菜をプランターで栽培して育て方や生育を学ぶ。
園舎・園庭などの環境整備	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 常に安全に遊べるよう定期的に遊具点検を行うとともに、遊具のペンキの塗り替えを実施しました。 ・ 桜の木にクビアカツヤカミキリムシ昨年より確認あり。ネットを対応していましたが安全面を考え、木を伐採しました。
安全指導・危機管理	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ こども園舎にもAEDを設置し、まちかどAEDに登録しました。 ・ 毎月火災・地震・不審者対応等の訓練を実施。 ・ 年2回消防署員立会い避難訓練の実施。 ・ 中堺消防署協力のもと親子防火教室として、消防車両や地震体験音楽隊の演奏等災害に関する指導をしていただきました。

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

評価 A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境整備では、特に安全面に配慮して遊具の点検やペンキの塗り替えも行いました。桜の木の伐採により、日当たり良好となり、遊ぶスペースも広くなりました。 ・ 働きやすい環境を整え、心身ともに健康な状態で保育にあたることで、保育内容が充実していました。
------	---

5. 今後取り組むべき課題

小学校との連携を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・ 訪問する小学校が1学校のみなので、交流小学校数を増やし、見学、交流会などを通して、進学への不安解消に努めると共に、小学校への段差の解消に努める。 ・ 近隣のこども園と連携をとり、交流を深めていくように取り組む。
安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 危機管理マニュアルの見直しを毎年行い、定期的にマニュアルを読み合わせ、緊急フローチャートの役割分担等しっかり把握して意識統一を志す。 ・ これまでのヒヤリハット・事故報告書を振り返る園内研修を実施して、安全面に十分留意しながら保育に取り組みます。
働きやすい環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 誰もが安心して発信や行動ができる職場づくりの構築をする。 ・ 職員間のコミュニケーションの円滑化をはかる。 ・ 職員一人一人が活かされる職場を目指す。
インクルーシブ保育	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外国にルーツをもつ園児の入園が増えており、保護者子どもと共に安心して過ごせる環境を整えるようにする。 ・ 一人一人のこどもの困りごとは何かをしっかりと見極めて保育教育していくことを大切にしていける。